

広報

きょうたんど

vol.39

2007
平成19年

6月号

市内にある重要文化財「赤坂今井墳墓」、
「琴引浜」の2件が国指定史跡および
天然記念物・名勝として国の文化審議
会から答申を受けました。(2ページ)



史跡・天然記念物および名勝 丹後の魅力・ロマンを全国へ発信



主な内容

- ◆弥生時代後期末の方形墳墓「赤坂今井墳墓」
日本最大級の鳴き砂の浜「琴引浜」
市内の文化財2件が国史跡指定、天然記念物および名勝に指定
- ◆くらしの安心・安全を守る
航空写真を活用した新たな「京丹後市防災マップ」を作成





市内の文化財二件が 国指定史跡および天然記念物・名勝に

ては、保存を基本とした整備事業を計画・実施する予定です。また、「琴引浜」

においては、浜を訪れたかたに景観と鳴き砂の繊細な音を満喫してもらい、優れた文化財としての価値や環境保全の大切さを再認識していただくため、地元住民のかたとともに保全に努めていきます。



丹後の弥生「王墓」

「赤坂今井墳墓」

白砂青松の鳴き砂の浜

「琴引浜」

豊かな自然と優れた歴史・文化遺産を数多く有する京丹後市において、弥生時代後期に築造された国内有数の大型墳墓「赤坂今井墳墓」（峰山町赤坂）が国指定史跡に、また日本最大級の鳴き砂の浜「琴引浜」（網野町掛津・遊）が国指定天然記念物・名勝として国の文化審議会から答申を受けました。
今回、府内では本市の二件のみが指定され、市内の遺跡が国指定史跡となるのは五件目。また、鳴き砂の浜として指定されれば、全国でも初めてとなります。▽「赤坂今井墳墓」は、世界で二例目となる古代中国の顔料「漢青」（ハンブルー）を含むガラス管玉が出土するなど、古代中国との交流をうかがわせる史跡であること。▽「琴引浜」は、土砂などの異物が混入されない海岸と一万年以上に形成された古砂丘が広がるなど、その景観はもろろん、きれいな海にのみ生息する微小貝や有孔虫が見られ、加えて数多くの文人がその美しさを歌にうたわれるなど、優れた天然記念物・名勝として、国の文化審議会（石澤良昭会長）から高い評価をいただき、答申されたものです。
市では今後、「赤坂今井墳墓」につい

弥生時代後期末に築造された大型方形墳墓で、墳丘の規模は、東西36^{メートル}、南北39^{メートル}、高さ3.5^{メートル}あり、四方に5～9^{メートル}の平坦面をもちます。

平成10年～15年に発掘調査を行い、平成12年度には、第4埋葬施設（墓壇長7^{メートル}、幅4.2^{メートル}）から古代中国の顔料「漢青」（ハンブルー）を含むガラス管玉が出土。このことから、大陸との交流が盛んであったことがうかがえるとともに、規模や埋葬施設などから、当時の北近畿を代表する「王墓」と考えられます。



所在地／峰山町赤坂小字ケビ46-1
ほか24筆
対象面積／5,288.51平方^{メートル}

砂浜の延長が約1,800^{メートル}にもおよぶ日本最大級の鳴き砂の浜で、浜の背後には標高約50^{メートル}の古砂丘が広がり、波打ち際には、きれいな海にのみ生息する大きさ数ミリ以下の微小貝や有孔虫が数百種類も見られます。

細川幽齋や細川ガラシャ、与謝野寛・晶子夫妻など、これまで数多くの文人の歌にうたわれ、「日本の白砂青松百選」、「日本の渚百選」にも選定される名勝地で、これまで地元住民のみなさんの努力により、鳴き砂を守る活動が継続されてきました。



所在地／網野町掛津小字西山1番地
ほか17筆
対象面積／1,548,889.72平方^{メートル}

ラフェスタ京丹後 in高槻西武を開催

大都市圏で 丹後の魅力を発信



高槻西武の玄関横エントランスで丹後の地場産品を販売（上）したほか、ちりめん産地のPRとして、繭かぶとづくり体験コーナーも設けました（左）

都市のかたへ丹後の魅力を発信しようと、昨年の「新風館」（京都市中京区）での魅力発信イベントに続き、四月二十日～二十二日の三日間、大阪府高槻市の西武百貨店高槻店で「ラフェスタ京丹後in高槻西武」を開催しました。
同事業は、高槻市との友好関係を模索する中で、同市からJR高槻駅前にある西武百貨店をご紹介いただき、実現したものです。

当日は、野菜や焼きそば寿司、うるち餅など、丹後の地場産品の販売、ちりめんどころならではの繭かぶとづくり体験コーナーなどを実施。三日間で、延べ約千八百人が来場し、丹後の魅力を存分にアピールしました。

市では、大都市圏での特産品販売や体験事業、市の紹介を通じて丹後への誘客や交流人口の増加につなげるため、今後も都市部での魅力発信に継続的に取り組んでいきます。

丹後の食材をアピール



丹後の優れた産品開発や販路の拡大に取り組む（財）丹後地域地場産業振興センター「アミティ丹後」が、昨年十一月にオープンした特産品ショップ「あるでえ丹後」（大宮町三坂）横に、地元を選びすぐりの食材を活用した料理を提供する「あるでえ飯処」を新たにオープンしました。
同センターでは、丹後地域の優れた素材・食材を利用したメニューを観光に訪れたかたへ提供し、丹後の魅力をアピールするとともに、地産地消の推進を図ろうと、このたび同店を開設されたものです。

養鶏業者のかたが生産する「もみじたまご」を使用した「地卵かけご飯定食」（三百九十円）と、血圧を下げる効果が期待される桑を使用した麺に、半熟卵をのせた「ぶっかけ桑の葉うどん・そば」（四百八十円）の二種類のメニューを用意し、女性スタッフ四人で営業。来店いただいたかたからは「お米がおいしい。量も多く、満足」などと好評をいただいています。

今後は、お客さんの要望にあわせ丹後の旬の素材を活用した新メニューの開発も予定されています。スタッフのかたからは「食べてもらわないと、丹後の素材のよさがわからないので、一人でも多くのかたに来店してほしい」とお話しいただきました。

あるでえ飯処

- ◎営業時間 11:00～19:00
- ◎定休日 毎週水曜日
- ◎☎64-3037

備えて に **洪水災害** ・ **土砂災害**

～京丹後市防災マップを活用～

これから梅雨時期そして台風シーズンを迎えようとしています。日ごろから自然災害に対する準備をすることが、被災を軽減することにもつながります。わが身を守る備えを、今一度、点検してみてください。

防災マップ
でのご確認を



市では、大雨により市内の河川が氾らんした場合、どのくらいの浸水が想定されるかを示した「京丹後市防災マップ」を新たに作成し、先月、すべてのご家庭に配布しました。こうしたマップは、平成十七年にも作成・配布しましたが、今回、避難所の見直しや浸水想定区域の明示など、最新の内容を加えて作成しました。あわせて、がけ崩れなどによる土砂災害の危険がある範囲や、避難所も掲載し、大雨による水害や土砂災害へ備えていただきたいと考えています。

浸水想定区域を
初めて明示

同マップの浸水状況は、水防法に基づいて京都府が管理する竹野川、福田川、佐濃谷川、川上谷川、栃谷川、久美谷川を調査したものです。浸水想定区域と水深は、平成十六年十月に甚大な被害をもたらした台風二三号時に丹後地方で観測された最大の降雨量（竹野川では流域全体に、二十四時間の総雨量で三五二ミリ、最大で一時間に五一ミリ）を想定し、堤防が決壊した場合の浸水が想定され

る区域をそれぞれの水深とともに示しています。なお、同マップでは、最も大きな被害が発生した場合を想定しており、いつもこうした災害が発生するというものではありません。また、京都府の管理河川以外の川の氾らん、高潮、内水による氾らんなどは含んでいませんので、実際の浸水とは誤差がある場合があります。区域外でも浸水の発生はありえますので、日ごろからの防災に対する意識は大切です。京都府では、今後、丹後町宇川をはじめ、竹野川の支川についても調査することになってい

土砂災害危険箇所は
九一二箇所

土砂災害危険箇所として掲載していますのは、地すべりや土石流の発生が想定される箇所および崩壊の恐れのある急傾斜地です。地すべりとは、粘土などの滑りやすい層の上にある斜面が、しみ込んだ雨水により動き出すものです。一方、土石流とは、谷や斜面にたまった土砂が大雨による水とともに流れ出す現象です。また、急ながけや斜面が突然崩れ落ちる急傾斜地の被害は、国内で最も件数の多い災害です。これらの危険箇所は、京都府が実施した土砂災害危険箇所調査の結果に基づいたもので、京丹後市内では九一二箇所が指定されています。



浸水想定区域・土砂災害危険箇所などのご確認を

ご確認ください
避難する道・避難する場所

マップには三種類の避難所を掲載しています。

- ① 「福祉避難所」
災害時に、高齢者のかたや身体の不自由なかたを中心に避難いただくことを前提に開設するもので、耐震性や利用しやすさなどに配慮して設置します。避難準備情報や避難勧告、避難指示を発令した場合には、市が開設します。
- ② 「自主避難所」
避難準備情報を発令した場合に、市または地区が開設します。
- ③ 「避難所」
避難勧告または避難指示を発令した場合に、市が開設します。

これら避難所の指定については、それぞれの区域の状況、立地条件や建物構造もあって、必ずしも身近に設定できない場合もあります。このため、近くに集会所があっても避難所にならないのか、というご意見もあります。現段階ではこうした設



河川の増水により冠水した市道

置をすることが最善と考えていますので、ご理解ください。また、避難所への移動は、必ずしも日中だけに限らず、夜の場合もあります。そうしたときには、川の増水などにより日ごろ利用する道でも、道路と川との境がわからない場合があります。家を出たことによる二次災害がたいへん心配されます。このため、危険と感ずる場合には、無理をせず、近くの安全な場所へ一時的に避難するなど、注意が必要です。

状況に応じて
避難情報を

合併して三年間に、台風二三号、豪雨による土砂災害などで大きな被害を受けた京丹後市ですが、洪水災害、土砂災害の危険性を鑑み、このほど、避難準備情報や避難勧告を発令する区域を次のように設定しました。これらの情報は、その時点での状況を判断して出すものです。

洪水災害の場合は、河川水位の観測状況（市内の主要な河川には水位状況を報告するテレメーターが設置されています）に応じて、これから危険性が高まることが想定されるような場合、防災マップに示している浸水想定区域の浸水深一メートル以上の地域に避難準備情報を、さらに増水して危険と想定される浸水深三メートル以上の地域には、避難勧告を発令します。

また、土砂災害の発生が危惧される場合には、京都府・舞鶴海洋気象台などと連携を図り、降雨量の情報を収集するとともに、前兆状況の把握に努め、状況に応じた避難情報を発令します。

避難情報はテレビでも
お知らせします

これら避難に関する情報は、避難準備情報については、防災行政無線や有線放送、広報車によってお知らせします。加えて、避難勧告については、サイレンを吹鳴してお知らせします。また、テレビでテロップ（文字）放送していただくことになっていきますので、注意してください。

防災への最大の備えは
声の掛け合い・助け合い

災害は、いつ私たちの周りに襲いかかるかわかりません。そのためにも、常日ごろから非常持ち出し品の準備や安全な避難所の確認はもとより、隣近所のかたがお互いに気遣い、助けあうことが最も大切なことです。近所づきあいが薄くなったと言われるますが、日ごろからのともに支えあう心を持ち続けたいものです。

今回は、梅雨時期を前に大雨などに関する備えなどについてご紹介しましたが、近年、頻繁に発生する地震への備えも忘れてはいけません。次回は災害対応について市役所内の体制や京都府・気象台との連携などの現状をご紹介します。

行政のわくを越えた連携によるまちづくり

丹後・但馬の 広域的連携を加速

京丹後市では、地理的に隣り合い、人的交流の多い豊岡市と連携し、府県を越えた丹後・但馬地域の一体的な発展をめざすべく、豊岡市との「合同会議」を三月からスタートしました。

「合同会議」では、両市をはじめ、近隣市町の発展の最重要課題として位置づける「鳥取豊岡宮津自動車道」の早期完成をめざし、国をはじめ各関係機関へのアピールを強めようと本年十月に「整備促進決起大会」の開催を予定。五月二十八日には、両市をはじめ、舞鶴市から鳥取市までの十二市町で構成する第一回実行委員会を豊岡市で開催し、決起大会に向けたスケジュールなどを確認しました。

また、豊岡市との合同会議では、京丹後市から五十キロメートル以内に位置する「コウノトリ但馬空港」が、北近畿の空の玄関口として、丹後地域のひと・ものの交流に重要な拠点となることから、道路網の整備による但馬空港の利用促進に向けた協力の提案や、丹後・但馬と首都圏との交流増加につなげるため、新たに但馬―東京（羽田）を結ぶ直航便の実現に向け両市が取り組んでいくことなどを確認。今後、両市では、府県の枠を越えた広域的連携により、高

規格道路の早期完成とともに、但馬空港の利用促進など、丹後・但馬のさらなる発展を加速していきます。

● 飛行機運賃 (運賃一例：平成19年4月1日)

普通運賃	特別割引1	先得割引
但馬⇄大阪(伊丹) 片道(大人) 11,400円	全便適用、前日までに 要予約・購入、予約変更不可 但馬⇄大阪(伊丹) 片道(大人) 7,900円	適用便限定、28日前までに 要予約・購入、予約変更不可 但馬⇄大阪(伊丹) 片道(大人) 6,900円

但馬⇄大阪(伊丹)の片道時間 約35分

● 基本便/時刻表 (平成19年4月1日)

但馬発	大阪(伊丹)着	大阪(伊丹)発	但馬着
(発) 10:00⇒	(着) 10:35	(発) 8:55⇒	(着) 9:35
(発) 18:00⇒	(着) 18:35	(発) 16:55⇒	(着) 17:35



企業との連携 新たな米づくりに向けて

市内では、丹後コシヒカリをはじめ全国に誇れるおいしいお米が栽培されています。そのような中、久美浜町内で、特殊な素材を利用した「ファイテンG米(コシヒカリ)」という特色あるお米の栽培が取り組まれています。

「ファイテンG米」は、浸種(しんしゅ・種もみから発芽させるための作業)から育苗までの段階で、植物の生育を促進する「アクアゴールド(金を溶かした水)」を与え、育苗箱には「マイクロチタンボール」を敷き詰める独特の苗づくりが特徴。

これら特有の素材は、スポーツ関連商品などで全国的に知られるファイテン(株)(本社京都市・平田好宏社長)が開発されたものです。網野町出身の平田社長がこれらの素材を利用した米づくりを地元でできないかと契約農家を探し求めたところ、JA京都久美浜支店の協力を得て、四戸の農家のかたが今年から栽培に取り組まれることになりました。今年、五畝で栽培していますが、同社は今後、十畝の委託栽培を目標に地域の農家のかたと連携して取り組まれる予定です。



育苗ハウスで「アクアゴールド」を散布



ふるさとの森 京丹後から発信

和久傳の森 植樹祭

る五十六種類の苗木・約一万八千本で、約四千二百平方メートルの植樹帯に植えられました。

監修にあられる宮脇教授は、日本全国千三百か所におよぶ植生域での土地本来の森林生態系再生による防災・環境保全再生に取り組みされるとともに、マレーシア・ブラジル・中国などでも森林を再生。その土地本来の主木を中心にできる限り多くの樹木を混植・密植することで、二十〜三十年で限りなく自然林に近い防災・環境保全林の再生が可能であることを立証してこられています。

宮脇教授は「好きなものだけを集めて植える森ではなく、土地本来のふるさとの木によるふるさとの森を回復し、樹木の命と魂を京丹後から発信しましょう。みなさんはこの森の舞台監督です。最後の一本まで、心を込めて植えてください」と話され、参加者は、汗ばむ陽気の中、一本一本でいねいに植樹されていました。



「ふるさとの森」について
訴える宮脇昭教授

人の心に緑の憩いを 第三十二回 ふれあいグリーンキャンペーン



かぶと山公園内でケヤキの植樹式を行いました

緑豊かなまちづくりと、地域に根ざした社会貢献活動に取り組もうとトヨタ自動車(株)と全国トヨペット(株)が実施される「ふれあいグリーンキャンペーン」の一環として、かぶと山公園(久美浜町甲山)に苗木(ハナミズキ四本・ケヤキ二本)の寄贈をいただきました。

同キャンペーンは、昭和五十一年から毎年行われ、今年で三十二回目。五月三日には、約三千人の来場者でにぎわう「第十八回かぶと山公園まつり」(かぶと山園地管理組合主催)の中で、両社から京丹後市への苗木の「寄贈式」・「植樹式」を行いました。式典では、「緑の大使」として参加された「準ミス・インターナショナル(二〇〇七年度日本代表)」から「豊かで安らぎのある地域社会の形成につながることを期待します」と緑化メッセージをいただき、その後、かぶと山公園内でケヤキの記念植樹を行いました。

交通事故ゼロのまちをめざして



「とも」にすすめる交通安全

安心・安全なまちづくりをすすめるため、市では市民のみなさんのご協力を得て、交通指導員をはじめさまざまな関係機関と協働して交通安全施策を講じています。しかし、残念ながら市内の交通死亡事故は、昨年七件、今年に入ってから四月末までにすでに二件発生し、お二人の尊い命が失われています。

市内では、高齢者のかたの事故が多いことが特徴ですが、交通事故はちょっとした油断や心のすきで起



交通安全教室の様子

ることが多いものです。交通事故に遭わない、起こさないためにも幼少時期からの交通安全教育は欠かせることができません。

四月十八日から今年度の交通安全教室における交通指導が始まりました。今年度から三か年の任期で新たに選任した十二人の交通安全指導員が、京丹後警察署の交通巡視員と協働して交通安全指導を行っており、四月から現在までに三十三か所の保育所・小学校・中学校で児童・生徒の交通指導を行いました。

また、京丹後警察署では、交通事故防止のための取り組みの一環として、交通巡視員による交通安全教育を行ってきましたが、今年からは警察体制の強化を図るため、女性警察官に身分を切り替え交通取り締まりが強化されます。

市では、京丹後警察署と協力しながら交通安全教育に取り組むことも

交通安全教室について

- ◎お申し込み・お問い合わせ 市民課 (☎69-0210)
- ◎対象 幼児・小学校・中学校、自治会、老人会などサークルほか
- ◎内容 歩行、横断、自転車、夜間の交通など

平安騎馬隊がやってきた



春の交通安全運動の一環として、5月12日、網野町小浜で「平安騎馬隊と市民の交通安全のつどい」を開催しました



京都府警察カラーガード隊によるステージ

同コンサートは、京丹後市をはじめ京都府丹後広域振興局、京丹後防犯協会、京丹後防犯推進委員協議会などの協力を得て開かれ、悪質商法などの紹介や防犯グッズの配布などにより、広く市民のみなさんに被害の防止を呼びかけました。

悪質商法など注意を呼びかけ 京丹後クリーンコンサート

「みんなで築こう身近な安全・安心」をテーマに、「京丹後クリーンコンサート」が京丹後警察署の主催により、四月三十日、シヨッピングセンターマイン（峰山町新町）で開催され、ヤミ金融や悪質商法による消費者被害などの未然防止を呼びかけるとともに、京都府警察音楽隊の演奏、カラーガード隊のステージが繰り広げられました。

たすけ あい 支え あい 与え あい のまちづくりにむけて

「NPO法人と行政とのパートナーシップ会議」を創設

第一回のパートナーシップ会議を開催

合併後四年目を迎えた市では、市民のみなさんとの協働・共助・共創のまちづくりをさらに前進させるための取り組みの一環として、市内で活動・活躍されるNPO法人のかたとの連携を図る「パートナーシップ会議」を創設しました。

四月二十三日には、市役所で第一回目の会議を開催し、市内で環境保全活動や福祉、文化の推進に取り組まれるNPO法人七団体の代表者のかたと中山市長のほか市職員を交えた二十三人が出席。会議開催にあたり中山市長は「市では、行財政改革の一環として、職員削減をはじめ組織のスリム化に努めています。この中であって、公益的機能の確保のためには、NPO法人や市民グループのみなさんと行政が課題解決に向け、ともに取り組むことが必要であり、京丹後らしい協働の構築に向けた取り組みの出発点としてさまざまな意見交換をしたい」とあいさつ。その後、各団体の活動状況や取り組みを展開するにあたっての地域における課題などについて、情報の共有を図りました。



初のパートナーシップ会議を開催し、NPO法人と行政との連携・協働のあり方を話し合いました

また、NPOの活動に対する地域の認識が十分でない現状や、活動を継続・拡大するための経営の基盤づくりの難しさ、市域全体を体験観光スポットとするためのNPOと行政の協力のあり方など、積極的な意見交換を行いました。

今後、市では、同パートナーシップ会議を定期的に開催し、協働のあり方や地域における課題を共有することで、NPO法人とのパートナーシップの構築を本格化していきます。

心が



写真愛好グループが「ボランティア」で 弥栄病院に写真を展示

診察待ちの患者さんやお見舞いなどで来院されたかたの心が少しでも和らげばと、市内の写真愛好グループ「京丹後写真友会」（代表古村義夫さん・五人）のみなさんのボランティアで、弥栄病院の廊下や待合室などに市内外の風景写真など十七点を四月二十七日から展示していただいています。

同会のみなさんは、市内外の風景写真など、さまざまな題材をテーマに写真撮影され、「患者のみなさんの癒（いや）しになれば」と、作品の展示を申し出ていただき実現。作品は、おおむね二〜三か月ごとに会員のみなさんに入れ替えていただくことになっています。

市では、市民のみなさんとの協働のまちづくりを進めるとともに、患者さん本位のサービス充実を推進する市立病院の取り組みの観点からも、たいへんありがたいご支援として感謝しています。

協働・共助・共創

協働・共助・共創

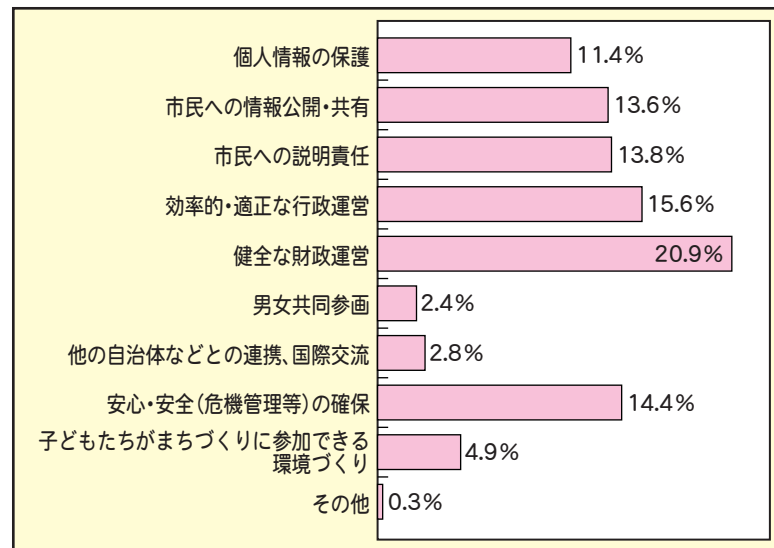
～市民による市民のためのまちづくりをめざして～
「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」便り《第8号》



- アンケート結果の概要**
- 対象者および抽出方法
市内に在住の高校生以上のかた
3,200人（無作為抽出）
 - 調査期間 平成19年2月14日～2月28日
 - 調査方法 郵送による配付・回収
 - 回収結果 1,343人／3,200人
 - 回収率 42.0%

「京丹後市まちづくり基本条例の制定をすすめる会」と「京丹後市」では、まちづくり基本条例の制定に向けて、広く市民のみなさんのお考えを調査し、この条例に反映させるため、アンケートを実施しました。前回に引き続き、調査結果の概要について、ご紹介いたします。

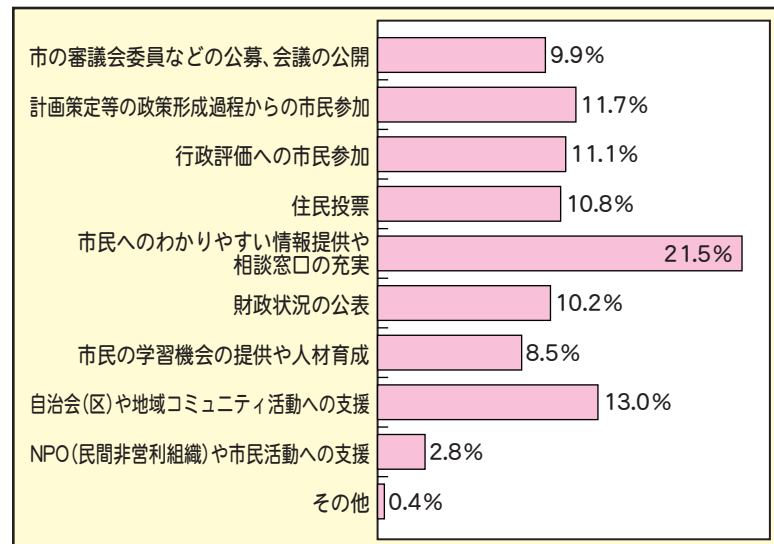
Q 市政運営に関する基本的なルールとして、どのようなことが特に大切だと思いますか



「市政運営に関する基本的なルールとして、どのようなことが特に大切であるか」という問いについて、男女ともほとんどの年代で一番多い回答が「健全な財政運営」で、これらの各年代において19%以上ありました。

特徴としては、女性の10歳代と20歳代で一番多い回答が「安心・安全（危機管理など）の確保」で、10歳代では23.9%、20歳代では19.1%ありました。

Q 市民参加・協働によるまちづくりを進めるためには、どのようなことが特に大切だと思いますか



「市民参加・協働によるまちづくりを進めるためには、どのようなことが特に大切であるか」という問いについて、男性では、すべての年代で一番多い回答が「市民へのわかりやすい情報提供や相談窓口の充実」で、これらの各年代において17%以上ありました。

また、女性でも、20歳代以上のすべての年代で一番多い回答が「市民へのわかりやすい情報提供や相談窓口の充実」で、これらの各年代において21%以上ありました。なお、10歳代で一番多い回答は「住民投票」で、22.6%ありました。

※少数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にはなりません。

元峰山町消防団団長

梅田 武範さん(峰山町小西)

瑞宝単光章 受章



梅田 武範さん

元峰山町消防団団長の梅田武範さん（峰山町小西）が、「瑞宝単光章」を受章されました。梅田さんは、昭和三十六年に峰山町消防団に入団され、「災害のないやすらぎのあるまちづくり」を提唱し、住宅密集地を中心に防災意識の高揚を図ろうと、月二回の防火宣伝を定着させるとともに、注意報や警報発令時の消防車による広報、パトロールを率先垂範（すいはん）してこられました。また、町内の小・中学校や保育所、幼稚園の避難訓練でも熱心に指導され、豊富な知識、経験を活かして一般家庭の防火診断に取り組みむなど、予防消防の徹底に貢献されました。

持ち前の責任感と行動力から、昭和五十六年には副分団長に就任され、昭和五十七年に吉原分団が京都府消防協会会長表彰を受けた際、すぐれた統率力と実行力で分団員をまとめ、表彰調査時には、総指揮者を務め、調査官から高い評価を得られました。また、昭和六十三年からは峰山町消防団団長に就任され、火災や水害など多くの災害に対して、陣頭指揮をとり、安心・安全なまちづくりに貢献され、その功績が高く評価され受章されたものです。

峰山・長岡緑の少年団

「みどりの日」自然環境功労者

環境大臣表彰 受賞



自然観察会を通じて、緑を愛する子どもの育成に取り組まれる少年団のみなさん
提供 峰山・長岡緑の少年団

「峰山・長岡緑の少年団」（偶倉良雄団長・約三十人）が「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受賞されました。同少年団は、次代を担う子どもたちを、野外活動や自然学習を通して、地域を愛する心豊かな人に育成しようとして、峰山町長岡の子どもたちを対象に平成二年六月に設立。キャンプや農作業体験、水生生物調査をはじめ、植樹や環境美化活動などの奉仕活動にも取り組まれ、自然とふれあうことで、子どもたちの健全な育成に貢献されています。このたび、この取り組みが高く評価され、「自然ふれあい部門」で表彰されました。

同少年団結成時から団長を務める偶倉さんは「最近、親子で自然にふれあう機会が少なくなっており、山登りや川遊びなど、親子で楽しく、わきあいあいと参加いただけるように活動を広げていきたい」と話されました。

能登半島地震義援金にご協力いただき

ありがとうございます



石川県健康福祉部長（左）にみなさんの義援金をお渡ししました

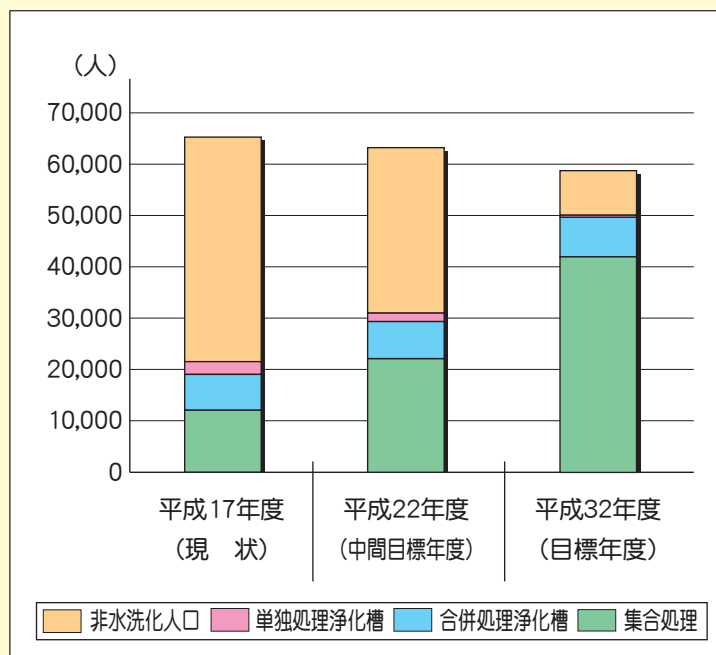
三月二十五日に発生し多くの被害が発生した「能登半島地震」の被災者のかたを支援しようと、市では、四月六日～二十四日までの期間、義援金の受入窓口を各市民局および福祉事務所に設置しました。また、市社会福祉協議会のご協力もいただき、多くの市民のみなさんから六十五万二千元の義援金をお寄せいただきました。

みなさんからお寄せいただきました心温まる義援金は、被災地が広域となることから、被災された多くのかたに、いち早くお渡しさせていただきたいとの思いから、五月十四日、荒田副市長が石川県庁へお届けしました。

なお、義援金の受け付けは、引き続き九月二十八日まで、日本赤十字社および共同募金会で行っています。

生活排水の処理目標 表2

	現在 (平成17年度)	中間目標年度 (平成22年度)	目標年度 (平成32年度)
生活排水処理率	29.5%	46.7%	84.9%



①生活排水の処理目標
生活排水の処理目標は、下水道・集落排水事業などの整備計画などを踏まえて、別表のとおり定められました。(表2およびグラフ)

②し尿・汚泥処理計画
収集・運搬および処理・処分について、当面は現行どおりとしますが、下水道の普及に伴って処理量が減少することが見込まれるため、体制および施設を縮小して適正処理を継続します。また、生活排水処理施設から発生する汚泥の資源化利用について検討します。

「京丹後市一般廃棄物処理基本計画」は、京丹後市ホームページから閲覧できます。
<http://www.city.kyotango.kyoto.jp/kyotango/keikaku/haikibutsusuyori/index.html>

6月17日(日) 13:00開場 聴講無料 **「環境シンポジウム」を開催**

～環境大臣賞受賞記念～

絶滅危惧種の保全・環境教育など全国で展開
NPO法人エコロジー・カフェ運営評価委員・山崎俊巳さんを迎え、
「京丹後市流・市民参加型環境保全」を考える

昨年、環境省が主催する『循環・共生・参加まちづくり表彰』で、環境大臣賞を受賞しました。これは「住民・企業などとの協働を図り、環境問題に対する先駆的な取り組みを行う自治体」として高く評価されたもので、府内市町村では初めての受賞です。

この受賞を記念し、市民のみなさんと「今、できること」を考え、行動を起こすきっかけとするため「環境シンポジウム」を開催します。

シンポジウムでは、内山ブナ林に関する基調講演をはじめ、市内の環境保全団体のみなさんと、全国で絶滅危惧種の保全などを展開するNPO法人エコロジー・カフェ運営評価委員・山崎俊巳さんを東京からお招きしてのパネルディスカッションを行います。

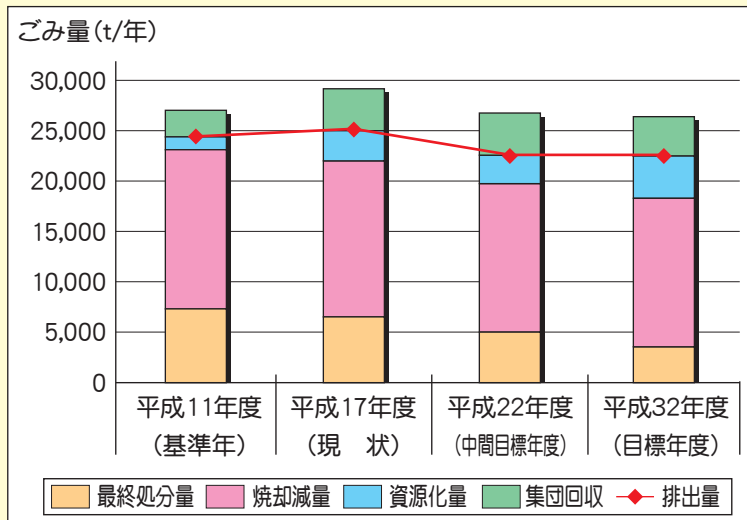
■開演時間／13:30～16:30
■場所／アグリセンター大宮 (大宮町口大野)
■内容／
①基調講演 「ブナ林から見た京丹後の環境」
【講師】京都府立大学・人間環境学部 深町加津枝 助教授
②事例発表 峰山・長岡緑の少年団「子どもエコクラブ」の活動報告
③パネルディスカッション
「環境先進地・京丹後市をめざして」
～京丹後市流・市民参加型環境保全を考える～
【パネラー】
NPO法人エコロジー・カフェ 山崎俊巳さん
丹後スペースクラブ 平井久夫さん
NPO法人エコネット丹後 味田佳子さん
琴引浜の鳴り砂を守る会 安松貞夫さん
【コーディネーター】基調講演に続き、深町助教授にお世話になります。
■定員／250人 (事前のお申し込みは必要ありません・先着順)
■お問い合わせ先／環境推進課 (☎69-0230)

暮らしの中でいのちが輝く
「環境循環都市」をめざして
「一般廃棄物処理基本計画」を策定

ごみ減量化目標値 (単位: t/年) 表1

	平成11年度 (基準年)	平成17年度 (現状)	平成22年度 (中間目標年度)	平成32年度 (目標年度)
排出量	24,433	24,918 (2.0%増)	22,478 (8.0%減)	22,478 (8.0%減)
リサイクル率	14.4%	23.7%	25.0%	30.0%
焼却処理量	18,479	18,243 (1.3%減)	17,107 (7.4%減)	16,821 (9.0%減)
最終処分量	7,313	6,534 (10.7%減)	5,119 (30.0%減)	3,657 (50.0%減)

※ () 内は、基準年との比較増減



京丹後市が行っている「一般廃棄物（みや生活排水）処理について、総合的かつ中長期的な基本方針を定めた「京丹後市一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

本計画は、平成十八年度から平成三十二年までの十五年間を計画期間とし、ごみの減量化や生活排水処理に関する数値目標および目標を達成するために克服すべき課題や方針、収集・運搬、処理・処分に関する基本的な方針などを定めています。

「ごみ処理基本計画」
①ごみ減量化などの目標値
ごみ減量化などの目標値は、国や府の減量化目標を踏まえて、別表のとおり定められました。(表1およびグラフ)

計画の概要

②ごみ減量化・再生利用促進施策
市民のみなさんや事業者、行政がそれぞれの立場でごみの減量化と再資源化に対してこれまでの取り組みをさらに一歩進めるとともに、三者が一体となった取り組みについて、発案段階から一緒に検討を進める「事業検討会（仮称）」を設置し、協働による循環型社会の構築をめざします。

また、各種リサイクル関連法や国・府の計画などに則した廃棄物の処理を推進します。

③分別排出計画
家庭系・事業系のごみは、現在の分別区分を基本としますが、古紙・生ごみ・廃プラスチック・金属類などの資源化率拡大策を検討します。

④ごみ処理計画
収集・運搬については、旧町ごとにサービスの不均衡があるため、これを是正します。処理・処分については、おおむね現状のままですが、メタン発酵処理が可能な事業系食品ごみは、極力バイオガス発電施設で処理を行います。また、埋立処分場の開設日の調整や施設稼働の集約による効率化についても検討します。

連休中の五月四日夜、府や市の補助金を活用して昨年度、神殿が修復された日吉神社（大宮町谷内）で、伝統行事「山王尊の奉納相撲」が行われました。

日吉神社は、寛永九年（一六三三年）に建立され、その後、延享三年（一七四六年）および宝暦十三年（一七六三年）に本殿建物が再建されたと伝わる神社で、神殿の老朽化により修繕が必要であったことから、平成十八年度「京都府社寺等文化資料保全補助金」を活用し、神殿の解体修復が行われました。

当日は、ちようちんとかがり火で照らされた境内に、小学二年生と中学三年生までの男子十二人が集合。保護者のかたをはじめ、多くの観客が見守る中、直径約四尺の土俵で、

日吉神社で 奉納相撲 子ども力士が好取組



はだして土を巻き上げながら、熱戦を繰り広げる子どもたち

学年ごとの取り組みや勝ち抜き戦、飛び入りで参加した女の子との取り組みなど熱戦が繰り広げられました。取り組み後には、神社修復後、初の奉納相撲であったことから、紅白まんじゅうが配られるなど、子どもたちの健康と健やかな成長を願うとともに、神社の存続を地域をあげて喜びました。

奉納相撲に参加した子どもたちは「自分たちの地域の伝統を長く守ってきたい」と地域への思いを話してくれました。



プロの熱戦に観衆の声援が響く 2007ウエスタンリーグ公式戦 サーパス (オリックス・バファローズ) VS 広島東洋カープ



あこがれのプロ野球選手の指導に真剣に取り組む子どもたち

試合終了後には、「学童野球教室」が行われ、市内の十七チームから約百三十五人が参加。あこがれのプロ野球選手の密着指導に参加した子どもたちは「プロ野球選手に会えてうれしかった」、「今日教わったことを練習に活かしていきたい」と笑顔で応えてくれました。

丹後の春の風物詩「二〇〇七ウエスタンリーグ公式戦」(ウエスタンリーグ開催実行委員会主催)が、四月二十一日・二十二日の二日間におたつて、峰山球場(峰山町荒山)で開催されました。今年のカードは、サーパス(オリックス・バファローズ)対広島東洋カープの二連戦。迫力あるプロの試合を見ようと、市内外から両日で延べ約二千五百人の観客が来場し、熱気にあふれました。同公式戦は、平成八年の峰山球場の完成を契機に、青少年の健全育成と地域のスポーツ振興を図ろうと毎年開催しているもので、今年で十二回目を迎えました。春の穏やかな天候に恵まれた初日は、両チームの監督に花束が贈られた後、吉田幸助くん(間人シーガルズ)、今西貴大くん(大宮ドリームス)、蛭子朋也くん(網野クラブ)の始球式でプレーボール。スタンドを埋めつくした観客は、プロの迫力ある熱戦に大きな声援を送りました。試合終了後には、サーパスの選手による「学童野球教室」が行われ、市内の十七チームから約百三十五人が参加。あこがれのプロ野球選手の密着指導に参加した子どもたちは「プロ野球選手に会えてうれしかった」、「今日教わったことを練習に活かしていきたい」と笑顔で応えてくれました。



迫力あるプロの試合に会場中から声援が贈られました

京都府丹後文化会館イベント情報

峰山町杉谷 1030番地
お問い合わせ先 ☎62-5200

前売りチケット好評発売中

平成19年度 松竹特別公演

怪談

牡丹燈籠

6/20 (水)

◎場所 京都府丹後文化会館
◎開演 18:30 (開場18:00)
◎入場料金 一律・4,500円 (当日5,000円)
※全席指定
◎主催 (財)京都府丹後文化事業団・京丹後市
※主役の池内淳子さんが急病で降板のため、水谷八重子さんが代役出演されます

女子十二楽坊

2007世界巡回音楽会 日本公演

9/8 (土)

◎場所 京都府丹後文化会館
◎開演 18:00 (開場17:30)
◎入場料金 前売・当日とも、6,800円
※全席指定・4歳以上はチケットが必要
※6月4日(月)から前売開始しています
◎主催 (財)京都府丹後文化事業団・京丹後市
◎企画/制作 PROMAX
◎協力 ミューチャー・コミュニケーションズ



ベタンク競技シニアの部で優勝された岩城弘子さん(右)と吉崎宣子さん(左)

丹後ベタンク同好会が「京都女性スポーツフェスティバル サン・クロレラ杯」で優勝

春の訪れを感じる四月十五日、出雲路橋運動公園(京都市北区)で「二〇〇七京都女性スポーツフェスティバルサン・クロレラ杯」(主催・京都女性スポーツの会ほか)が開催され、「ベタンク競技シニアの部」(参加・三十二チーム)で、並み居る強豪チームを退け、「丹後ベタンク同好会」(山本廣治会長・約七十人)の岩城弘子さん(峰山町長岡)、吉崎宣子さん(同地区)が栄誉ある優勝を収められました。

お二人は「強くなつて大会で勝つことよりも、日常的にベタンクができる場所や環境をつくりたかった。途中ケ丘公園サブグラウンドで毎日練習ができるようになり、この輪が広まることにも、こうした環境が市内にますます広がって欲しい」とベタンクのできる楽しさを話していただきました。

あなたの声を市政に 「ご意見箱」

紙面の都合によりご意見を一部割愛させていただきます。

Q 市営駐車場への官公庁職員 のマイカー駐車に対する指導を

峰山町杉谷（駅前）の市営駐車場の件でお願いします。
スーパリーの駐車場と隣接することもあると思いますが、いつも満車状態です。近隣にお住まいのかたの話では、近くの官公庁職員が通勤のため駐車しているとのことでした。日曜日には、その駐車場が空いているので、なるほど役所が休みだからと納得しました。市営駐車場に置かないように話していただきたい。

【無記名】

A だれもが気持ちよく駐車場 を利用いただけるよう 管理・指導に努めます

市営「杉の木駐車場」の管理について、貴重なご意見をいただきありがとうございます。
市営駐車場は、地域住民のみならずの便宜を図るとともに、道路機能を確保するなど、市内の交通秩序を保持するために設置しています。
ご指摘いただきましたような、官

公署や事業所の専用駐車場として利用することは設置目的に反することになりますので、現状を確認し、職員の駐車場として利用しないよう要請をしたところです。当該官公署からは、職員によく指導するとの回答をいただきました。
市営駐車場の利用者のみなさんがルールを守り、気持ちよく利用していただけるよう、ほかの市営駐車場を含めて適正な管理・指導に努めていきたいと思えます。

【市民課】



駅の近くになることから、利用の多い市営「杉の木駐車場」

Q

直近の市税など滞納金額 などの公開と積極的な滞 納整理の推進について

一般会計、特別会計の税金や使用料、診療費などの滞納について、厳しい財政状況にあって、歳入を圧迫している税金や使用料、診療費の滞納金額の公表および不納欠損額はいくらか公表してください。

また、解消方法の徹底について、市では、徴収チームを組み、滞納整理に努めているとのことだが、整理期間を設けて行うのではなく、毎月、休みを返上するくらいの心構えでの対応を望みます。差し押えなどの法的措置についても、今以上に積極的に行うよう考えてはどうか。

【無記名】

A 日々の徴収業務に加え、 差し押さえなど法的措置 を適切に行っていきます

市税の滞納額などについては、決算書ですでに公表していますが、平成十七年度決算時点での市税などの滞納額の状況は以下のとおりです。
市税全体では、現年度課税分一億四千八百六十二万六千円（平成十八年五月三十一日現在）、滞納繰越分六億五百五十二万九千円（平成十八年三月三十一日現在）、合計で七億五千四百五十五万五千円の滞納となっています。また、地方税法の規定に

基づき、滞納者の生活状況および所有する財産の状況などを総合的に検討して徴収することができない場合のみ、不納欠損の処理をしています。平成十七年度不納欠損額としては、八千九百六十四万四千円の処理をしました。
保育料については、現年度分六千三百六十六万六千円、滞納繰越分七千七百六十七万四千円、合計四千六百三十三万四千円、水道事業においては、現年度分五千五百七十七万三千円、滞納繰越分六千六百四十三万六千円、合計一億一千四百二十万九千円となり、平成十七年度での不納欠損額は住宅使用料、水道料ともにありません。
市立病院事業特別会計における診療費滞納額は、四千四百七十一万八千円となります。
市では、市税や負担金、使用料などの滞納整理と財政の健全な運営を

図ることを目的として、市長を本部長とする「京丹後市市税等滞納対策本部」を立ち上げ、その事業の一環として、平成十七年十二月および平成十八年四月～五月の過去二回にわたり、課長補佐相当職以上で管理職特別徴収を実施しました。
税金に関しては、日々、税務課および各市民局が協力して滞納者と接触を図り、滞納整理にあたっては、戸別訪問はもとより電話による納付勧奨や不動産、預金の差し押さえなど、さまざまな方策を現在、講じているところです。

税以外の使用料についても、担当部局が先頭に立って、年末や五～六月の出納整理期間などに設ける滞納整理期間中以外にも、通常業務の中で随時、滞納整理を実施しているところであり、日々の戸別訪問のほか、住宅使用料については連帯保証人への催告通知、水道使用料については給水停止などの措置も講じているなど、滞納整理に努めています。
市立病院の診療費についても、翌日に電話連絡により未払いの金額をお知らせして近日中の支払いを要請し、さらに未払いの場合は、再度の電話や文書による督促を行い、未収金の減少に努めています。

また、今回ご指摘のとおり、一定の接触をしても納付の意思が感じられない場合、「税」については、今

「ご意見箱」投稿に 際してのおねがい

ご意見箱へお寄せいただくご意見には、特定の個人や団体などへの誹謗・中傷を除き、すべてお答えすることとし、お名前や連絡先をご記入いただいているかたにつきましては、直接お答えもさせていただきます。

一方、お名前や住所などの連絡先の記入のないものにつきましては、市のホームページおよび広報紙でお答えすることとしています。
ホームページには、個人情報に関するものを除き、随時掲載していますが、広報紙は月に1回の発行であり、どうしてもお答えを掲載するのに時間がかかってしまいます。また、広報紙では紙面が限られているためご意見やお答えを一部割愛して掲載することとなります。

これまで、お名前や連絡先などが記されていたご意見では、ご意見の内容を確認させていただき、できる限り正確で丁寧な回答をお返しするよう努めています。お名前や連絡先などが記されていないご意見につきましては、再質問的に何度もいただいているご意見もありません。正確な回答をできるだけ速やかにお返しするために、住所をはじめ、お名前・連絡先などをぜひご記入ください。

Q 小児用がん検査キットの 送付用封筒（外封筒）の 改善を

先日、一歳六か月児検診で、小児がん検査キットが配られ利用しましたが、検査機関への送付用の封筒に、住所、氏名、電話番号を記入するようになっていません。個人情報問題もあり、外封筒への記入がためらわ



現在、使用されている「小児用がん検査キット」

れました。改善されるよう望みます。
【市内・女性】

A 切手が貼ってない場合に どこに必要となるため、ご 記入にご理解をください

ご指摘のありました検査は、小児がん予防研究のため、京都府と京都府立医科大学などが連携し、配布しているものです。神経芽腫（しんけ

いがしゅ・小児がんの組織型の一環の早期発見・早期治療を目的とした研究事業で、京都府に問い合わせましたところ、差出人のお名前・住所については、切手が貼ってない場合などに、必要な情報であることから、ご記入いただきたいとのことでした。しかし、電話番号を外封筒に記載していたことは、個人情報保護の観点から今後検討していきたいとの回答をいただいています。
なお、この検査はあくまでも保護者のかたのご協力のもと実施されるもので、強制するものではありませんが、市としても、配布時に保護者のみなさんにご説明を申し上げ、個人情報保護の観点から十分に配慮していきたいと考えていますので、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。
【健康推進課】

「上限200円バス

の安全を支えています

丹後海陸交通（株）
整備工場のみなさん

後列左から
森嶋さん（与謝野町）
後藤さん（弥栄町）
長嶺さん（大宮町）
村上さん（宮津市）
新治さん（峰山町）

前列左から
永島工場長（網野町）
片山さん（弥栄町）
田辺さん（弥栄町）



私たちがいつも利用している「上限200円バス」（車両）が、日ごろどのように保守点検や整備されているのか、整備工場（与謝野町）の様子や永島重春工場長のお話をご紹介します。

「上限200円バス」を含む路線バスが「快適」で「安全」な乗り物であるということを知っていただき、「公共交通」という乗り物を通じて、利用者と安全を守る人につながり、より身近な乗り物に感じていただきたいと思います。



車内のゴミ掃除・洗車・水切りを行い、
明日も快適な車両でお客さんをお出迎えします



10トン車も
5くらりフトアップ



二十歳代の整備士の村上さん（宮津市在住）
「直らないと思っていたところが直ったときが一番うれしいですね」

20歳代～60歳代までの各世代に整備士があられ、世代間で技術の伝達が行われています。

永島工場長のお話

勤続四十三年目を迎えました。昔は道路事情がよくなかったので車両は足まわりの整備が多かったですね。今は、昔と比べ車両の性能は格段によくなりましたが、その分、機能が複雑になりました。電気系統にはコンピュータが多用され、整備内容も複雑になっています。

私たちの仕事は、公共交通として市民のみなさんの生活に欠かせないバスが、毎日安全に運行できるように、車両の点検や整備・修理をすることです。自家整備なので、突発的・緊急的な整備にも迅速な対応ができ、現在は、乗合バス四十八台、貸切バス二十二台、計七十台を管理しています。法定点検だけでなく自主点検も積極的にを行っています。

こういった取り組みに加え、日ごろの運転保安業務に優秀な成績を上げていることが評価され、国土交通省近畿運輸局長から四月二十六日に表彰を受けました。これをさらなる励みとし、専門集団である自覚を持ちながら、「上限200円バス」の安全を支えるとともに、さらなるチームワークの強化と若者の育成に力を入れ、より「快適」で「安全」な公共交通をめざします。

～安くて便利

「上限200円バス」

を利用しよう～

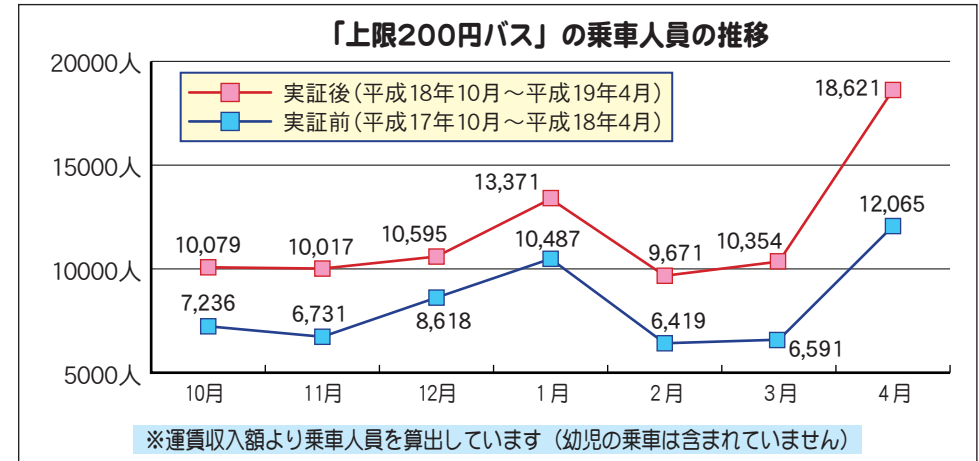


乗客でいっぱいの車内の様子（弥栄病院線）

ますます利用者増えてます
経済性・快適性・安全性の魅力を感じ
～続々と「ありがたい」の声が～

市では、バスや鉄道などの公共交通において、市民のみなさんがより気軽に、より便利にご利用いただける新公共交通システムの構築についての検討を進め、昨年10月から丹後海陸交通株式会社（丹海バス）との協働により、「上限200円バス」の実証運行に取り組んでいます。開始から半年が経過した今年3月には、乗車人員が実証前の前年同月と比べ3,763人増（157.1%）となり、さらに4月には、前年同月の乗車人員12,065人から6,556人増え、18,621人（154.3%）となりました。徐々に、「上限200円バス」の知名度も上がってきており、ますます利用者は増えていくものと思われます。

今後も、公共交通が市民のみなさんにとって、もっと便利で、もっと身近な乗り物として、親しみ、愛され、ご利用いただけるよう、さまざまな施策を講じていきますので、多くのみなさんのご利用をお願いします。



実証運行は9月30日まで 10月1日以降はどうなるの？
～本格実施・拡大実施には『さらなる乗車人員の増加』が必要です～

実証運行の実施期限は9月30日までとなっており、「京丹後市地域公共交通会議」（会長・中山泰市長）において10月1日以降の運行について、従来どおりの高い運賃に戻すのか、あるいは「上限200円バス」を本格導入・拡大導入していくのかといった一定の判断を行うこととしています。

現在、乗車人員は対前年同月比で約150%、収益ベ

ースでは対前年比の約8割を確保していますが、市民のみなさんにとってさらに便利な本格実施・拡大実施に向けて、より多くのかたのご利用が必要です。今後も『住民ニーズにあったバス交通』の実現に向け、関係機関・団体と鋭意努力していきますので、市民のみなさんのご利用をお願いします。

~ 近畿 と 環日本海中央域 そして 京丹後 との 交流事業 ~

7/7(土) フォーラム開催 会場/京都府丹後文化会館 **聴講無料**

OMOIYARIフォーラム

「今年の漢字」で有名

清水寺 貫主 **森 清範 氏**



題字/森 清範 氏

同日同会場開催

道州制フォーラム 13:00~15:00

パネラー

歴史作家 加来耕三氏

関西経済連合会 村上仁志氏

地方分権委員会委員長

京丹後市長 中山 泰氏

コーディネーター

構想日本 代表 加藤秀樹氏

OMOIYARIフォーラム 15:30~17:30

第1部テーマ「正しく伝えたい日本の近現代史」

講師/拓殖大学教授 藤岡信勝氏

第2部テーマ「心について」

講師/清水寺 貫主 森 清範氏

主催/JCI 社団法人 日本青年会議所 近畿地区協議会 共催/京丹後市

環日本海中央域 (富山県・石川県・福井県・京都府・兵庫県・鳥取県・島根県) の
多くの商工会議所・商工会が一堂に

7/8(日) 環日本海振興フォーラム 会場/丹後あじわいの郷 9:00~11:00 **聴講無料**

京丹後市商工会と京丹後市では、富山県から島根県にかけての日本海沿岸地域の商工会議所および商工会が初めて一堂に会し、今後の環日本海地域の振興・産業活性化に向けたフォーラムを開催します。

テーマ/今後の環日本海地域の振興と発展

パネラー/日本海沿岸地域の商工会議所・商工会

主催/京丹後市商工会、京丹後市

後援(予定)/経済産業省、京都府

※このほかにも、7月7日(土)には「産業活性化講演会(仮称)」(11:00~12:00・聴講無料)を予定しています。詳細については、広報きょうたんご「おしらせ版」などでご案内します。

7月7日(土)					7月8日(日)								
11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	9:00	10:00	11:00
産業活性化講演会(予定) (11:00~12:00) 京都府丹後文化会館		道州制フォーラム (13:00~15:00) 京都府丹後文化会館		OMOIYARIフォーラム (15:30~17:30) 京都府丹後文化会館				大懇親会 (18:30~20:30) 八丁浜シーサイドパーク 【前売券 2,000円】			環日本海振興フォーラム (9:00~11:00) 丹後あじわいの郷		

今夏、JCの大会が京丹後で開催されます

JCI 2007年度 近畿地区会員大会京丹後大会 主催/日本青年会議所 近畿地区協議会 共催/京丹後市青年会議所では年に一度、近畿地区のJCメンバー約1,500人が一堂に集まる大会を開催しています。今年7月7日・8日の二日間に渡り、京丹後の地で大会が開催されます。近畿に97の青年会議所が存在する中、京丹後が開催地となることは100年に一度の機会といっても過言ではありません。今まで青年会議所メンバーだけで開催されてきた大会ですが、京丹後での大会は、初の試みとして市民のみなさんと一緒に学び、近畿各地から集う若手経済人との交流の場として開催されます。

7月7日(土)開催の「フォーラム&大懇親会」は、市民のみなさんと一緒に

一緒に楽しむ **大懇親会 7/7(土)** 18:30~20:30

@八丁浜シーサイドパーク (網野町浅茂川)

入場料 1人¥2,000/小学生以下無料

<食べ放題&飲み放題>

前売券あります

当日券もごさいますが場内の安全確保のため、入場を制限させていただきます場合がございます。ぜひ前売券をお買い求めください。



近畿各地の自慢の一品が集結 **なんと、その数 60店**

京丹後自慢の一品ブースもあります

近畿各地の旨いもんが勢ぞろい
ご家族&お友達&仕事仲間みんな誘ってお越しください

笑いあり、感動ありの
エンターテイメント

浦島太鼓/有名タレント勢ぞろい!/?/花火大会



英二 まなだ聖子 矢沢栄作 ケイスケ

<お車でご来場のかたへのお願い> 駐車場を用意していますので、係員の指示に従い駐車してください。飲酒運転は絶対におやめください。

●お問い合わせ・前売券のお申し込み/社団法人 京丹後青年会議所(☎62-3153)

●大会専用e-mail...kinki@kyotangojc.com ●大会特設サイト...http://kyotangojc.dtis.jp

京丹後市の文化財 三二

丹後町

高山(たかやま)十二号墳



高山12号墳 (丹後町徳光)

今回は、丹後町徳光にあります高山十二号墳についてご紹介します。

高山古墳群は、徳光集落の北側の丘陵に立地する古墳時代後期(六世紀)の古墳群です。国営農地開発事業に先立つ昭和六十一年(六十三)年に、京都府教育委員会と財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センターによる発掘調査が行われました。調査の結果、古墳群は、いずれも横穴式石室(大きな石を積み上げてつくった棺を納

幅約二・一メートル。副葬品(ぶくそうひん・亡くなった人にお供えた品物)は、主に玄室入口付近と石室入口付近に置かれていました。副葬品には、当時の器である須恵器(すえき)と土師器(はじき)をはじめ、装身具として勾玉(まがたま)・管玉(くだたま)・切子玉(きりこぎ)・ガラス小玉といったネックレス、耳飾りの金環(きんかん)・銅の上に金

める部屋で、横方向に出入口があるもの)をマウンド(墳丘)内につくったお墓であることがわかりました。つくられた時期は、六世紀後半(七世紀前半)であり、有名な聖徳太子が生きていた時代とほぼ重なります。

高山十二号墳は、直径約一八メートルの円墳で、高山古墳群の中で最も大きなものです。マウンド内には、南向きに開く片袖式の横穴式石室をつくっています。石室の規模は、全長約二・一メートル、幅約二・一メートル、高さ約五・九メートル。副葬品(ぶくそうひん・亡くなった人にお供えた品物)は、主に玄室入口付近と石室入口付近に置かれていました。副葬品には、当時の器である須恵器(すえき)と土師器(はじき)をはじめ、装身具として勾玉(まがたま)・管玉(くだたま)・切子玉(きりこぎ)・ガラス小玉といったネックレス、耳飾りの金環(きんかん)・銅の上に金



金銅装双龍環頭大刀柄頭 (こんどうそうそうりゅうかんとうたちつかがしら)

メッキしたものの、鉄製の馬具(馬の飾り金具)、刀・やじりといった鉄製の武器があります。特に注目されるのは、刀の柄の先についていた飾りの金銅装双龍環頭大刀柄頭(こんどうそうそうりゅうかんとうたちつかがしら)が二点出土している点です。これは、銅の上に金メッキされているもので、二頭の龍が玉をくわえている様子モチーフとしています。全国的にはおよそ六十例ほど知られていますが、二点出土した例は珍しいことです。京丹後市では、久美浜町須田の湯舟坂二号墳出土のもの(国重要文化財)が有名です。高山十二号墳出土のもの、これより少し年代が新しく、龍が扁平な模様になってしまっています。



特殊扁壺 (とくしゅへんこ)

変わったものとしては、特殊扁壺(とくしゅへんこ)と呼ばれる須恵器があります。発見当時、全国で七例目、京都府下では二例目という珍しいもので、どのように使われていたかはわかっていません。

以上のように高山十二号墳は、丹後地域で最大級の横穴式石室があり、環頭大刀を含む豊富な副葬品の内容から、古墳時代後期の丹後地域を考える上で重要な位置を示すものです。この点が評価され、現地は国営農地の事業用地から除外・保存された上で、平成十五年三月十四日付けで京都府指定史跡に指定されています。また、出土品は、一括して京丹後市指定文化財に指定し、一部は丹後古代の里資料館に展示しています。

市立図書館 ご案内

祝日も開館しています

市立図書館は、今年度から祝日も開館しています。さっそく4月29日(昭和の日)、5月3日(憲法記念日)、5月4日(みどりの日)、5月5日(こどもの日)と祝日が続き、平日の開館時間にはご利用の難しいかなどを含めて喜んでいただきました。

今後は、夏休み(7/21~8/31)の1時間早い開館や、市内図書館の資料を一度で検索・予約ができ、近くの図書館(室)からも取り寄せることができる図書館システムの統合に取り組む予定です。

丹後図書室「えほんのへや」時間の変更(お知らせ)

丹後図書室では、読み聞かせ「えほんのへや」の時間と場所を次のとおり変更しました。約20分間ですが、読み聞かせをはじめ手あそびなども行います。楽しいひとときを過ごしましょう。多くのかたのご参加をお待ちしています。

- ◎時間 毎週水曜日 15:30~15:50
- ◎場所 丹後地域公民館(第1研修室予定)
- ◎対象者 幼児~小学生

~子どもの読書週間記念事業~

『子ども読書の日記念おはなし会』【峰山図書館】

峰山図書館では4月21日、峰山地域公民館で『子ども読書の日記念おはなし会』を開催しました。

63人の親子が、図書館職員と峰山図書館読み聞かせボランティア「わ」のかたによるエプロンシアター「おむすびころりん」やパネルシアター、大型絵本の読み聞かせなどおはなしの世界を楽しみました。

最初にロープを使った手品で盛り上がり、パネルシアター「お天気じゃんけん」では、出演者の声かけに乗って会場は楽しい雰囲気に包まれました。



『ミニおはなし会&おりがみ教室』【あみの図書館】

あみの図書館では、5月3日(憲法記念日)に『ミニおはなし会&おりがみ教室』を開催しました。回を重ねるごとにお父さんの参加も多くなり、約100人が大型絵本やパネルシアターでおはなしを楽しんだ後、おりがみで「こいのぼり」を折りました。うれしそうにこいのぼりを持って帰る姿が印象的でした。

7月15日(日)には『夏のおはなし会』を開催します。お楽しみに。



おすすめの本

『おじいちゃんのごらくごらく』(鈴木出版)

西本 鶏介:作、長谷川義史:絵

おじいちゃんのおぐせの「ごらくごらく」という言葉が、孫とおじいちゃんを結びつけます。おじいちゃんとの心の触れあう楽しい時間、そしてやがて訪れる死。核家族が多くなった昨今ですが、世代を超えた人と人との心のつながりは、いつの時代にも大切にしたいものです。「命」について考えさせられ、登場人物の心情が切々と伝わってくる文章と表情豊かな絵は、大人の心にもじんときる一冊です。ぜひ、親子でお読みください。

本書を所蔵している館
峰山図書館・あみの図書館・大宮図書室
弥栄図書室・丹後図書室

6月の休館日

11日(月)・18日(月)・25日(月)

7月の休館日

2日(月)・3日(火)・9日(月)

※峰山・あみの図書館には、ブックポストがありますので、休館日の返却にご利用ください。
※休館日は、本紙発行日の6月8日以降、次号発行日の7月10日までを掲載しています。

妊娠生活の
あり方(クオリティ)の
向上をサポート

弥栄病院に“助産師外来”

「マザーズルーム」を開設



『マザーズルーム』で妊産婦のかたの不安解消などに努める助産師のみなさん

妊娠・出産に関するニーズの多様化に対応することと、妊娠・出産にまつわる多くの不安を解消することで、妊産婦のかたの心身の安定を図ることを目的に、助産師がその専門知識や能力を積極的に発揮して行う「助産師外来」『マザーズルーム』を、このたび弥栄病院で開設しました。

産婦人科医師の遍在や労働過重などが全国的な問題となっている今日、医師の確保対策のみで問題の解決を図ることは、たいへん難しくなっています。このため、患者サービスの充実に主目的にして、医師の業務の緩和という効果も期待しつつ、医師と助産師が連携・役割分担した上で、助産師の本来の能力や専門性を活かして助産師が行う外来『マザーズルーム』を五月からスタートしました。

弥栄病院では、昨年、産科を休止した後も、助産

師はその能力と技術の向上に研鑽(けんさん)を積んできました。『マザーズルーム』では当面、妊娠後の経過が安定していると医師が診断し、ご本人の同意が得られた妊娠二十一週以降の女性を対象としています。

このような助産師外来の開設は、府北部では舞鶴医療センターに次いで二例目となります。

この助産師外来では、母児(ぼじ)の異常の早期発見や、その後の医師との連携はもとより、妊産婦のかたの一般的な健康管理や、合併症に遭遇した場合の速やかな保健指導を行います。また、妊産婦のかたには、お産や育児に対して積極的な気持ちや自信をもてるようになっていただくことを期待しています。

弥栄病院の産婦人科は、四月から常勤医師二人体制に、また助産師も十三人体制となりました。四月以降の出産は、四月三十日現在三十一人、ほぼ一日一人の出産となっており、里帰り出産も含め、年間三百五十人前後を見込んでいます。

今後、産婦人科の最前線病院としての充実をめざして取り組んでいきます。

助産師外来 『マザーズルーム』

- ◎実施日 毎週月曜日・木曜日
- ◎時間 9:00~12:00
(受付 7:30~11:00)
13:30~16:30
(受付 13:30~16:00)
- ◎場所 弥栄病院 患者指導室
- ◎担当 助産師13人
- ◎所要時間 1人おおむね30分
- ◎検診料 1回3,500円

人口・世帯数

男	30,634人
女	32,815人
計	63,449人
世帯数	21,898世帯
(5月1日現在)	

発行/京丹後市役所 編集/秘書広報広聴課
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889
☎0772-69-0110 FAX0772-69-0901
ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>
E-mail hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp